

“いきいき子ども！あたたか家族！はつらつ先生！” 地域が支える教育の板橋
“学び合う、学び続ける人づくり！” 地域を創る教育の板橋

教育長からのメッセージ

「令和3年度を迎えて」

未だコロナ感染症の収束が見られない中ではありますが、「明るく 元気に 前向きに そしてあきらめない」を合言葉に、区民のみなさまのご理解、ご支援をいただき今年度も『教育の板橋』の実現をめざして一生懸命努力して参る所存です。

教育長 中川 修一



その中でも、令和3年度は全国的に学校教育のデジタル化が動き出す「教育のICT（情報通信技術）元年」となります。板橋区でも、本年3月には区内全ての小中学生への学習用タブレット端末の配備を終え、8月末には全小中学校での高速回線の整備を終え、子ども一人ひとりに合わせたきめ細かい指導やプログラミング教育の充実を進めて参ります。と同時に、先生方も授業はもちろん、事務的作業や保護者のみなさまとのやりとりなどでも積極的にICTを活用して、新たな教育ツールに一日も早く慣れ親しみ、さまざまな活用をしていただきたいと思います。デジタル・トランスフォーメーション（DX）社会への対応や多様な学びの実現に向け、地に足をつけた取組に努めて参ります。

本年度もどうぞよろしくお願いたします。

【育児は育自】



左の象形文字がどのような漢字に変化していったか想像がつかますでしょうか。これは、人が幼児を背中におんぶし、片手を幼児の背中に回している形をかたどった象形文字で、そこから「子どもを育てる」という意味を表す「保」という漢字になったそうです。

少子化が今大きな社会問題になっています。確かに育児は手のかかる仕事です。これは、この「保」という漢字の成り立ちからしても、昔から子育ては苦勞を表す表現であったのだと推察できます。しかし、大変なことである以上に、喜びやうれしさを与えてくれるのも子育てではないでしょうか。

Aさんのお子さんは、学習障がいがあります。幼い頃から数字に弱く、17歳になる今でも足し算や引き算に指を使います。そんなお子さんを見て、Aさんはついつい「どうしてできないの？」「何回言えばいいの！」と、お子さんを責め立てる言葉を発しては自己嫌悪に悩み、落ち込んでいたそうです。そんな時、ある方から「歩けない人に歩きなさいと言うのはむごすぎる。歩けない人には私の腕につかまりなさい、と言えば良いのです。そうすれば、みんなと同じ位置に立てるのです。」と言われ、はたと気付いたそうです。

「私は、我が子が、同じ年頃の子どもと同じ歩調で歩いて行くのを望み、自分の欲と見栄のために、子どもの成長を抑えつけていたのではないかと。それから、Aさんは、お子さんの良さに目を向け、手を携えながら子どもの成長を見守ったそうです。お子さんは今、うれしそうにアルバイトを始め、わずかながらの給料をもらうようになったそうです。「育児は育自」と言われますが、育てるといふ難しさを克服した時やっとAさんの心も解き放たれ、Aさんご自身が成長されたのではないのでしょうか。



←こちらから学校訪問の様子がご覧になれます。

また、板橋区公式ホームページからもアクセスできます。

学校訪問

検索

小中一貫教育イベントのお知らせ

板橋区では、学校教育の使命を、子どもたちが安心・安全に過ごすことのできる居場所をつくること、子どもたちが自己実現を達成するための確かな学力の定着・向上を図ることと捉え、その手段の1つとして、小中一貫教育を推進しています。

そこで、令和2年度からスタートした小中一貫教育の取組を、5月24日（月）から28日（金）まで、板橋区役所1階イベントスクエアにて、展示いたします。

新型コロナウイルス感染症対策をしつつ、学びのエリアごとに工夫して取り組んだ内容です。皆様にもぜひ御覧いただき、小中一貫教育について理解を深める機会としていただければ幸いです。

- ◆日時：5月24日（月）～28日（金）
- ◆時間：8：30～17：00
- ◆場所：板橋区役所1階 イベントスクエア

【問合せ】指導室
☎3579-2643



板橋フレンドセンター活動紹介

令和2年度はコロナ禍で活動が制限されましたが、密集を避けて工夫しながら活動しました。

◆アニメーションワークショップ

モールを使った動きのある映像作品を制作しました。

◆スポーツ教室

校庭や体育館を活用して、のびのびと体を動かす時間を多く設けました。

◆小学生ルーム

小学生だけで安心して過ごせる学習ルームをつくりました。

◆9年生の進路支援

進路説明や、作文と面接の練習もしました。また、卒業生が遊びに来て、進路の選び方や高校生活について話してくれました。

◆保護者交流会

保護者が集まり、お互いの悩みや子育てに役立つ情報などを語り合いました。



【問合せ】板橋フレンドセンター ☎3961-2500
通級に関するご相談（電話・来所）をお受けしています。
（月曜～金曜 9時～17時）

「板橋区 教科等指導専門官」を紹介します

平成30年度より、区教育委員会は、板橋区立学校において各教科等で授業力の優れた先生を「板橋区 教科等指導専門官」に任命しています。今年度は下記の先生方が、区内の先生方へ授業の公開や指導助言を行うことにより、教科等の特性を踏まえた「板橋区 授業スタンダード」に沿った質の高い授業の推進を通して、「読み解く力」等確かな学力の定着に努めます。

【小学校】

教科等	学校名	氏名
国語	志村第四小学校	高桑 美幸
社会	下赤塚小学校	桑島 孝博
算数	三園小学校	丸橋 和枝
理科	弥生小学校	西田 俊子
音楽	板橋第五小学校	中山 純子
図画工作	志村第二小学校	田村 久仁子
家庭	成増小学校	菅 慶子
体育	上板橋第二小学校	永野 みゆき
特別の教科 道徳	板橋第四小学校	大塚 重彬
外国語活動	紅梅小学校	舛谷 美咲
総合的な学習の時間	蓮根第二小学校	佐藤 勇磨
特別活動	金沢小学校	柏 範行
特別支援教育	志村第六小学校	錦谷 香江

【中学校】

教科等	学校名	氏名
国語	中台中学校	木下千津子
社会	板橋第三中学校	北林 大
数学	志村第五中学校	井上 直大
数学	上板橋第二中学校	伊藤 大一郎
理科	板橋第三中学校	乗原 允
美術	板橋第五中学校	須藤 千絵
保健体育	赤塚第二中学校	関口 清臣
外国語（英語）	西台中学校	服部 智恵
技術・家庭（技術）	加賀中学校	小西 清一
技術・家庭（家庭）	志村第三中学校	島 京子
特別の教科 道徳	板橋第二中学校	渡辺 雄貴

【問合せ】指導室 ☎3579-2643 （敬称略）

発行・編集

板橋区教育委員会事務局教育総務課庶務係 TEL3579-2603 FAX3579-4214
〒173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1
E-mail:ky-shomu@city.itabashi.tokyo.jp